

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 2 月 28 日 (2013.2.28)

【公開番号】特開 2011-176646 (P2011-176646A)
 【公開日】平成 23 年 9 月 8 日 (2011.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-036
 【出願番号】特願 2010-39442 (P2010-39442)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 1/02 (2006.01)

H 0 4 M 1/12 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 M 1/02 C

H 0 4 M 1/12 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 1 月 9 日 (2013.1.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

表面側に表示部が配置される表示部側筐体と、
 前記表示部側筐体に形成される被係合部と、
 前記表示部側筐体に連結され、湾曲して変形可能な可撓部と、
 前記可撓部における、前記表示部側筐体と連結される側とは反対側の端部に配置され、
 前記被係合部に係合する係合部と、
 前記可撓部の内部に気体を供給するための気体供給口と、
 を備え、
 前記可撓部は、前記係合部と前記被係合部とが係合することによって、前記表示部側筐体と環形状を形成した状態で、前記気体供給口を介して供給される気体によって膨張することにより、前記環形状の内径を小さくする
 電子機器。

【請求項 2】

内部に電子部品を有する筐体部と、
 前記筐体部に連結され、可撓性を有する可撓部と、
 を備え、
 前記可撓部は、変形によって前記筐体部と共に環形状を形成することが可能であり、前記筐体部と共に環形状を形成している場合、空気が供給されることにより前記環形状の内径を小さくすることが可能である
 電子機器。